

週 報

日本基督教団 翠ヶ丘教会

since 1964

2026 年度年間聖句

「主は人の一步一步を定め
御旨にかなう道を備えてくださる。」
(詩編 37 編 23 節)



どなたにも開かれている定期集会

主日礼拝 毎日曜日 午前 10 時半
子どもの教会 毎日曜日 午前 9 時 ～10 時
祈 祷 会 各水曜日
○昼の聖書研究祈禱会
(第3・午後2時)
●夕の祈禱会
(第2、第4・午後7時)

牧 師 井 殿 準

〒 252-0312 相模原市南区相南 2-25-65

TEL. 042-742-1593

FAX. 042-742-1393

ホームページ: <http://www.midorigaoka.jp>

郵便振替口座 日本基督教団翠ヶ丘教会 本会計

00290-4-80707

3231 2026 年 10 月 18 日

礼 拝 式 順 序

(聖霊降臨節第 22 主日)

司 式 者 井 殿 準

奏 楽 者 黒 田 理 佳

前 奏	奏 楽 者
招 詞 詩編 96:1～3	司 式 者
讃 美 歌 18 「心を高くあげよ！」	一 同
聖 書 マタイ福音書 5:1～12 (新 P. 6)	司 式 者
使徒信条 (93-4-A)	一 同
祈 祷	司 式 者
讃 美 歌 57 「ガリラヤの風かおる丘で」	一 同
説 教 「幸いな人とされて」	司 式 者
祈 祷	〃
讃 美 歌 441 「信仰をもて」	一 同
献 金	〃
主の祈り (93-5-A)	〃
頌 栄 28 「み栄えあれや」	〃
祝 祷	司 式 者
答 唱 40-6 「アーメン」	一 同
～「主の平和を」と、祈りを込めて隣席の方々と挨拶を交わしましょう～	
報 告	司 式 者
讃 美 歌 92 「主よ、わたしたちの主よ」	一 同

- ・当教会では讃美歌 21 と新共同訳聖書を使用しています。お持ちでない方は受付に常備されているものをご使用ください。
- ・立ち座りのご不自由な方はどうぞ着席のままお臨みください。
- ・FM電波による補聴器が用意されています。受付に常備してありますのでご利用ください。
- ・マスクの着用は個人の判断にお任せいたします。ご心配な方はマスクを着用してください。

先週の説教要旨

「諦めなくていい」

(使徒言行録 5:27～42)

使徒たちの目覚ましい働きによって、信じる者が目覚ましい勢いで増えて行くのに苛立った大祭司やサドカイ派の人々は、激しい怒りを燃やして、使徒たちを殺そうと考え始める (33 節)。

絶体絶命のピンチであるが、「ファリサイ派に属するガマリエル」の一言によって、ペトロたちは命拾いをする。ファリサイ派と言えば、しばしば主イエスと衝突した一派だが、なぜガマリエルはペトロたちに助け船を出すようなことをしたのか？

ファリサイ派の中には、「律法は細部まで厳格に守らなくてはならない」と主張するシャンマイ派と、「自分のように隣人を愛することこそ律法中で最も重要で基本の戒めであり、その他のものはすべてその解釈にすぎない」とするヒレル派が対立していた。主イエスと衝突したのは主にシャンマイ派と思われるが、ガマリエルはリベラルで異邦人に寛容な穏健派のヒレル派に属する。

ペトロたちに対する寛容な態度から、ガマリエルは一時聖人の一人と見做されたが、彼は主イエスに惹かれるものを感じつつも、最後までヒレル派のリーダーとして、一派に属する人々を導く責任を全うしたと思われる。ペトロたちのように、すべてを捨てて主イエスに従って行く決断はできなかったのだ。

ガマリエルのように信じる人となる決断がなかなかできない者は少なくない。最後まで変わらない者もいることだろう。しかし、主を見捨てて逃げた弟子たちが、使徒言行録に記された使徒たちとなること、迫害者パウロが偉大な伝道者となることを誰が想像し得たであろうか？ 人には不可能でも、聖霊に導かれて、人は変わり得るのだ。

主イエスは、そのように我々がいいよ信じる人となることを願っていらっしゃる。また信じるの一手前で立ち止まっている人の手助けをすることをお委ねになっている (讃 564 番)。「そんなことは自分にはできない」等と諦めなくていい。我々に不可能でも神が可能とさせてくださる。そのことを信じて、今共に聖霊の力が与えられるように祈りを合わせよう。